

# 議会報告会で頂いた意見・要望等と回答について

千歳会場

	意見・要望などの概要	当日回答内容
1	農業をしながら地域も守り、地元千歳町で生活していくための手立てはないか。(米の価格の安定や流通の方策など)	亀岡市に住んで農業を始めようとしている若者がいる。集落に住んでいただき、結婚し子供ができれば千歳っ子として育てていただく事は、理想ではあるが大事なことである。また、ここに住んでみたいという施策を打っていくのも1つの方法ではないか。さらには、農業をしたいという若い方を千歳町で受け入れていただき、そこで住み続けていただくのも方法の1つではないかと思う。
2	集落道が今後各区で管理していく方向になると思われる。草刈りなど大変になってくると考えられるので何か方法はないか。	新規農業者として地元に住んでくれた若い方の力を借りていくことも大事ではないか考える。
3	農業だけで暮らしていけるかという問題もある。ハウスを建てたが借金が残り、うまくいかなかったという実例もある。	ハウスでもビニールハウス(パイプハウス)であれば100万円前後、鉄骨ハウスになると1000万、2000万円の投資となる。大きい投資をすると、その分回収できなければ厳しい状況となるので、若い方にはビニールハウスを上手に使っていただくようにすすめている。農協を通じて直売所に出す野菜を栽培すると半分補助金が出るという制度があるので、相談していただければと思う。
4	千歳町には亀岡市の公共施設が多くあるが、大半のところは駐車場がない。一定の台数が駐車できるように市として考えてもらいたい。民間の駐車場とタイアップして駐車場を貸してもらえないか。	昔から市として整備計画が至っていない部分があり、ご指摘のとおりである。大型スポーツ施設については駐車場を第一に考えているが、今後十分に配慮しながら建設するように議会として見守っていきたい。民間の駐車場も利用できるよう今後は議会としてもアドバイスをしながら要望していきたい。
5	市をあげての祭り(花火大会や大踊り大会など)はいくつかあるが、町のにぎわいをつくり出すためにも、そういう催しをもう少し小さな単位でできないものか。市議会議員の皆さんに力になっていただき、取りまとめをもらい地域の中でつくりあげていくような祭りがないか。	
6	わがまちトーク「NPOの皆さんと語ろう」と子ども議会に参加させていただいた。子ども議会の内容が大変良かった。非常に頑張っておられると感じたが、もっと検討していただきたい。傍聴の方が少ないのもったいないと感じた。子ども議会に関してはビデオやCD、DVDで残すことも考えているのか。今後も市民との意見交換会などを行っていただきたいが参加者が少ないのが残念だ。	これまでNPOや観光協会などと意見交換を行ってきた。商工会議所との意見交換では地元の高等学校に工業系学科の設置の要望があり、議会として意見書を京都府へ提出し、本年4月に実現した。これは最大の効果的な意見交換会の成果だと思う。議会が積極的に取り組んでいくことで市民の方に関心を持ってもらう事ができると考える。子ども議会のDVDに関しては参加してくれた24名の児童、各小学校に1枚ずつ配付していく。インターネットによる録画配信もしていく。
7	今後、子ども議会を中学生にも拡大していく考えは。	議員間での合意形成ができれば、実行していきたい。

8	<p>千歳町では土砂崩れが一番心配。真冬の深夜、祝日などに一時避難場所から広域避難場所への避難が必要となった場合、鍵の管理や暖房器具、照明、毛布など備蓄されていないという状況。川東学園の建設が間もなく完成となるが、体育館を防災拠点としていくための対策があまいのではないかと。また仮想避難場所の設定訓練も必要ではないかと考える。</p>	<p>地元の方しか分からない避難場所へのコースがあると思うので地元の皆さんと一緒に細かいところまで打ち合わせていくことが大事だと考える。鍵の管理も学校だけではなく、町民の方も対処できるような対策も提言していきたい。まずは生命を守ることを大前提に取り組んでいきたい。</p>
9	<p>国分寺の関係で史跡公園という形で買ってもらったが地元では草刈りをしているだけなので、有効活用できないか。</p>	

## 亀岡地区東部会場

	意見・要望などの概要	当日回答内容
1	路側帯に家や小屋を建てている人がおり、道路交通上、危険である。府は許可しているというが、事故があったらどうするのか。	この会の終了後、詳細を確認させていただく。
2	子ども議会の取り組みは良かった。「開かれた議会」はどのように進んでいるか。	市民の前に出向き、意見を交換するのは議会にとって大切なことである。議会報告会を開催するなど様々な取り組みをしている。
3	わがまちトークもさらに進めてほしい。	今年度、NPO法人と意見交換をした。NPOの課題を聴き、議会としてどのようにサポートできるか考える機会となった。今後もこのような取り組みを続けていきたい。
4	PTAや保育園などで親の意見を聞いたり、高校生のような若い人の話を聞く機会を設けるのはどうか。	いろいろな意見を聞き、議会運営に生かしていけるよう、前向きに検討したい。
5	子ども議会を毎年開くのはどうか。	今回は市議会・市制60周年を記念して開催したが、要望を踏まえたうえで検討したい。
6	市からの配布物は大半が左綴じである。「市議会だより」も左綴じにできないか。	紙面を縦書きの体裁にしているので右綴じになった。意見として聞いておく。
7	議会報告会で配られるメモの裏面に、本日の次第を入れてほしい。	検討し可能であれば、そのようにしていきたい。
8	亀岡会館などの公の施設がどうなっていくのか。身近に文化に触れる機会があることは大切である。	亀岡会館は耐震性の問題で使用できなくなった。他の老朽化した施設も含めて、検討委員会で費用面からも検討している。
9	市発行の「市民生活の手引き」には市議会議員や警察、消防のことなど、身近なことが載っていない。	更新する際、考慮するようにしたい。
10	スタジアムの件で、貯水ピットの排水方法、水道水源への影響、交通渋滞が心配である。説明会を開くよう、府に要望してもらえないか。	心配されている内容については、我々もずっと要望し、いろいろと議論してきたことである。各地域で開かれている地域こん談会で市から十分に説明をしていると考えている。市民に説明し、理解を得る努力をすることは大事である。

## 大井会場

	意見・要望などの概要	当日回答内容
1	議会報告＆わがまちトークについては、可能であれば一年間の活動報告をしてほしい。	よりよい方法を検討する。
2	大井町の抱える大きな課題は何であると認識しているか。それを克服するため議会は何をしようとしているのか。	課題としては、大井町南部土地区画整理事業や願成寺川、犬飼川における河川改修、また、通学路等についても大切な事だと認識しており、議会としても協力していかなければならない。
3	若宮工場(し尿処理施設)のし尿汚泥を三宅町の年谷浄化センターで処理すると聞いたがどうなっているのか。	正式には聞いていないところである。
4	大井町南部土地区画整理事業の用地に老朽化している文化資料館や厚生会館、亀岡会館などをもってこれないか。	文化資料館については、新資料館構想策定委員会で検討中である。それぞれ老朽化しているが、建て替えるのは財政的にも厳しいと考える。市としても検討している。
5	エコトピア亀岡(埋立処分場)の埋立ごみの受け入れ率は何パーセントか。また、新しい処分場の建設は考えているのか。	市で分別収集を始めた結果、当初の計画より20カ月延命になっている。常任委員会でも積極的に取り組みたい。
6	平成27年6月補正予算で体育施設管理運営経費(改修経費)が増額されたと聞いたが、医王谷野球場グラウンドの使用率はどれだけあるのか。	使用率については詳しくは分からないが、市内で野球をする場所が少なく利用は多いと思う。老朽化しており、市の単費ではなく、スポーツ振興くじ助成金を受けて整備するもの。
7	こども医療費助成条例の一部改正を可決したことについて説明を。1医療機関とあるが総合病院での取り扱いはどうなのか。	1医療機関において、小・中学生の1ヵ月の通院医療費の自己負担額の合計が3千円を超えた場合には、いわゆる現物給付となり、受診された医療機関の窓口において3千円までの支払いとなるもの。総合病院や他市等で受診した場合については確認する。
8	サッカーができる大型スポーツ施設が建設される予定だが、亀岡市では子どもたちにサッカー教育を実施していくのか。子どもたちを育てる環境づくりが大切だと思う。大井町がモデル地区になって始めてもよいと考える。	どの地域でもサッカーをはじめスポーツができる環境整備が大事だと考える。公園利用の環境整備を行政と一緒に取り組めればよいと考える。
9	南金岐のため池は埋め立てられた。跡地の活用方法を議会でも取り上げてほしい。	今後、常任委員会で検討したい。
10	大きな雨が降ると南金岐の池が満水となる。その度に消防ポンプを使い水を汲み出している。京都府の事業だと思うが、なかなか現場を見に来てくれない。区民の安全・安心を守って欲しい。	気候変動によるゲリラ豪雨に対応していかなければならない。危険箇所は京都府に対策を依頼する部分と、本市において対応できる部分をそれぞれ実施しなければならない。常任委員会でも検討したい。

宮前会場

	意見・要望などの概要	当日回答内容
1	議会報告 & わがまちトークの案内チラシに出席議員名を記載してほしい。記載があれば、出席議員に対して、事前に質問を考えることができる。	議会報告 & わがまちトークは、議員個人でなく議会としての意見を発言することとしている。議員個人の意見を聞きたいということであれば、広報広聴会議で検討していきたい。チラシについても、市民に関心を持っていただけるように改善していきたい。
2	2015年12月6日(日)に京都亀岡ハーフマラソンが開催される。コースになっている国道372号沿いの草刈りをする予定はあるのか。	京都亀岡ハーフマラソン大会実行委員会に清掃など環境整備について、どこまで検討しているのか確認したうえで要望していきたい。
3	議員提案の条例などがあれば教えてほしい。	議会基本条例、政治倫理条例、暴力団排除条例など。
4	少子高齢化社会の未来を見据え、市がどのような施策を行うのか大きな問題である。議会としてどう考えているのか。	個々の議員が一般質問や常任委員会などで質問や提言・提案をしているが、議会としての議論ができていないので、議論をしていきたい。
5	身近に遊具のある公園がなく、車で行かないといけない。近くに遊具のある公園があると子育てがしやすい。	先日開催した子ども議会でも、複数の子どもたちがボール遊びできる公園がほしいと要望をしていた。子どもたちの声をそのまま市に要望するのではなく、議会として子どもたちが安心して遊べる公園について議論を重ねていきたい。
6	小学校の児童数が少ないため、保護者だけで学校の草刈りなどを行うには限界がある。子どもが学ぶ場を整備するため、地域やボランティアの力を借りたい。	草刈りなどの負担等、地域により格差がある。どうすれば管理しやすくなるのか、議会として議論を行い、執行部に提案・要望していきたい。
7	青野小学校裏門前にある横断歩道が薄くなり、運転手からわかりにくい。横断歩道が識別できるように改善してほしい。	非常に危険な状況である。所管委員会から執行部に対して即刻解決するよう要望していく。
8	大内から松熊を通過して青野小学校へ行く道について、通学時間の朝7時～9時まで速度制限を設けることはできないか。	執行部に警察と安全対策を講じるよう要望するとともに、議会としても議論をしていく。
9	議員は自分の地元だけでなく、亀岡市の議員として、亀岡市内全域のボランティアや消防団などを激励し、話を聞くことが大事である。	亀岡市の議員であることを更に認識し、検討していく。
10	宮前町のまちづくりについて、アドバイスを聞かせてほしい。	フェイスブックなどを通して、地域の良さをアピールして知ってもらうことにより、様々な問題を助け合い、いい地域になると考える。また、町の取り組み例として、保津町で「大家族宣言」「保津百景道しるべ」「若鮎フォーラム」などを地域全体で考え実施している。

東別院会場

	意見・要望などの概要	当日回答内容
1	一般会計補正予算、体育施設管理経費の医王谷野球場グラウンド改修経費増について。グラウンドの利用状況とどこをどのように整備するのかを聞きたい。	詳細を把握できていない。
2	第2名神のインターチェンジが近く(茨木市)にできるが、そこへのアクセス道路(府道豊中亀岡線)が未改修であり、また、府道茨木亀岡線では特に茨木地内の採石場周辺の泥はねがひどい。茨木市の土木事務所にも要請しているが状況を改善してほしい。また、ダンプ街道を通らずとも第2名神へアクセスできるようにしてほしい。	働きかけをしていきたい。
3	府道東掛小林線の拡幅工事を進めてほしい。また、曽我部町地内で山崩れがあり通行止めになったが、早く手を打ってほしい。	地元の人と同じ思いで市に働きかけているので理解願う。
4	バス問題について。人家の7割がバス停まで2km以上ある。高齢者にとっては買物や通院に深刻な問題となっている。デマンド方式を進めてほしい。	議会でも公共交通対策特別委員会で取り組んでいる。綾部市で取り組むボランティアの事例等もあるので参考にしてほしい。
5	議会報告会での意見・要望に対してどのように取り組んだのか、その結果を報告すべきだ。	意見要望などは、行政への報告・要望や、議会ですらに検討し提言等につなげるケースがあるが、その返しかたに関する貴重な意見として、今後さらに検討していきたい。
6	各常任委員会の審査報告について、「議会だより」を読めばわかることの説明はいらぬ。それ以外の話を聞きたい。	今後検討したい。
7	議会報告会と区長会の日時が重なったが、日程調整はできなかったのか。	今後きめ細かく対応していきたい。
8	行政・議会・自治会の3者に市民が入って一同に会して自由に意見交換を行うことは大事。	今後検討したい。
9	議会報告会の目的を明確にしてほしい。住民に参加を促す努力をしてほしい。地元の議員が参加すべきだ。	議会だよりによる広報や自治会に広報を働きかけた。検討課題にしていきたい。
10	高齢者の移動手段を市全体で考えてほしい。	貴重な意見として受け止める。

吉川会場

	意見・要望などの概要	当日回答内容
1	こども医療費助成条例の一部改正について、1カ月1医療機関で3千円を超えた場合、医療機関から市への請求を誰がどの様にチェックしているのか。	詳しい内容を調べて回答する。
2	こども医療費助成について、診療科が異なり複数受診して、合計が3千円を超えた場合はどうか。また、個人医院を複数受診した場合はどうか。	総合病院で複数受診しても1医療機関なので適用する。ただし総合病院の歯科は別途適用となる。個人医院でも1医療機関の場合は適用されるが、複数の場合は償還払いになるため、申請が必要である。
3	「安全保障関連法案の審議にあたり慎重な取り扱いを求める意見書(案)」は否決であるが賛否が分かれている。賛成・反対の具体的な理由を説明願う。	法案を決定するのは政府である。市議会としては政府に対して、意見書を提出するかどうかの賛否について否決した。
4	少子高齢化の中、学校規模適正化が検討されている。子どもを増やす施策が必要と考えるが、小学校の統廃合について議会の考え方はどうか。	市は子ども達のより良い教育環境を検討するため、学校規模適正化検討会議でアンケート調査を実施しており、今後、調査結果について議会で検討しようとしている現状である。
5	スタジアム建設について、京都府と亀岡市が莫大な費用で建設しようとしている。それだけの費用をかけて、市が活性化するのか。またアユモドキを守れるのか。財政が厳しい中で維持管理経費等をどうするのか。	スタジアムについては、議会でも賛否がある。スタジアムの運営管理は京都府が行うが、亀岡市はアクセス道路等の整備を行う。アユモドキについては、サンクチュアリを設け保全する計画である。
6	現在、亀岡市を相手に亀岡駅付近の浸水エリア延べ400人がスタジアムと区画整理事業の認可取消について行政訴訟を行っている。訴訟の内容は承知しているのか。また、訴訟結果によっては、土地取得してもスタジアムが出来ない場合もある。代替案等を想定するなどの議論はあるのか。	行政訴訟の内容は承知している。亀岡市が敗訴する前提では議論をしていない。賛成多数で可決した以上、議会としての責任を踏まえて今後進めていく。もし敗訴した場合は、その時点で議論を行う。
7	訴訟内容は浸水問題だけでなく、地盤改良により井戸水から六価クロム等の発がん性物質が飲料水に含まれるなどの公害になる恐れがあることも争点の1つである。その様な場合、亀岡市にとってマイナスイメージになるのではないか。また、スタジアムを防災備蓄庫として活用する計画だが、1階エリアに備蓄庫ができないのは浸水を想定してだと考える。議会で議論している内容より心配材料が多い。議会で、京都府から議会や市民に対する説明会が行われるよう検討願う。	訴訟問題の内容について返答できないが、水の問題に関しては、上下水道部も慎重に検討している。
8	吉川小学校の児童数減少について、小学校を移転したのは吉川小学校だけである。なぜ移転したのかを良く理解したうえで、学校適正化検討委員会で議論して欲しい。	経過を踏まえたうえで、それぞれの地域の実情に合わせ、色々な制度を調査しながら検討していきたい。

9	<p>亀岡市独自の子育て支援施策があれば教えて欲しい。</p>	<p>検討しているのは、小学校教室へのクーラー設置や放課後児童会の対象学年拡大である。</p> <p>大きな施策はこども医療費助成である。その他については、調べて回答する。</p>
10	<p>亀岡市の観光について、スタジアム建設による誘客など、ハード面での施策でなくソフト面における観光客誘致をしっかりと議論願いたい。</p>	<p>しっかり議論していく。</p>